



号外 [2006年1月12日発行]  
 地域版(豊橋市・田原市)  
 民主党「プレス民主」編集部 〒100-0014  
 東京都千代田区永田町1-11-1  
 TEL(03)3595-9988(代表)  
 民主党愛知県第15区総支部 〒440-0862  
 豊橋市向山大池町14-1  
 TEL(0532)69-3161 FAX(0532)69-3166  
 定価10円(消費税込み)



## 総支部長就任のご挨拶

民主党愛知県第15区総支部長にあらためて就任いたしました「森本かずよし」です。

先の総選挙では、民主党にとって大変厳しい結果となってしまいました。また、選挙後連続している不祥事に対しまして、皆様におわび申し上げます。

現在、再出発できるよう全党挙げて見直しと自浄努力を進めております。そのような中で私も総支部長として改めてこの地域の体制づくりを任せられました。心して取り組んでまいります。

総選挙については様々な総括がなされておりますが、私は自分なりに次のように考えております。

年金国会のとき、小泉総理は「人生いろいろ、会社もいろいろ」という国会答弁に見られるように、どちらかと言えば「いい加減」なイメージとしてマスコミで取り上げられがちでした。それに対抗して登場したのが、民主党の岡田前代表でした。「まじめの塊」のような岡田前代表の「実直な」イメージは前回の参議院選挙において国民の一定の支持と期待を得られたと思います。

多くの方々をご存知の宮沢賢治の「雨ニモマケズ風ニモマケズ」(全文次頁)の中に日本人としての「まじめさ」の理想が見出せます。私はこの文章が大好きです。多くの国民の皆さんが理想的な政治家としての姿勢を岡田前代表と民主党に見出していたのではないのでしょうか。

ところが、昨年、郵政国会となってから、小泉総理は変身しました。「いい加減」から「命を賭けた」小泉さんに見事な演出で変身してしまったのです。有力な先輩議員をばつさりと切り捨てたり、反対派に刺客を差し向けるなど、小泉劇場が文字通り劇的に開幕してしまったのです。

私がもう一つ政治家の理想像として心に刻んでいるものに、西郷隆盛の遺訓(南洲翁遺訓)「命モ

イラス名モイラス」(抜粋次頁)があります。全てを捨てて私利私欲の無い政治家こそが国家の大業を為せるのだという西郷隆盛の有名な言葉です。国民はまさに小泉劇場の中にこの「命モイラス」を見てしまったのではないのでしょうか。

改革という大なたをふるう場において、「命モイラス」の方が「雨ニモマケズ」よりもアピール力があつたようです。自分を捨てる覚悟があるんだと。「本当は違うのにうまく演じたな」とか、「どちらも大切です」という議論はさておき、民主党が覚悟不足と見られたことは厳しい現実として認識しておかねばなりません。

私の座右の銘は「虚心坦懐(きよしんたんかい)」(わだかまりが無くてさっぱりした心で物事に接する様子)です。こんなときこそ、虚心坦懐の気持ちで考えてみると、やはり原点を見つめ直すことが大切です。

国民、生活者、納税者の視点で考えること、改革を志すこと、緊張感ある政治を作るために政権交代を目指すこと、これらを実直に求め続ける姿勢を忘れてはならないと改めて感じています。



民主党愛知県第15区総支部長

森本 かずよし

## 同好会・研究会を始めませんか？

森本かずよし後援会では趣味やスポーツを通じて親睦を深める同好会やテーマを決めた研究会を今後どんどん開催する予定です。どなたかが中心になって企画していただきます。お声掛けは事務局が中心に行います。こんな同好会や研究会はどうだろうという方、ぜひ、事務局までご一報ください。

- <現在スタートした同好会・研究会>  
 フラワーアレンジメント同好会、おでん同好会
- <計画中の同好会・研究会> (ご提案いただいたもの)  
 英会話同好会、ハイキング同好会(春・秋)、サイクリング同好会(春・秋)、歴史探訪同好会(春・秋)、マニフェスト研究会など

## フラワーアレンジメント同好会からのお知らせ

12月5日(月)に第1回フラワーアレンジメント同好会をスタートしました。みんなでワイワイがやがや楽しみながらクリスマスリースを作りました。次回は下記のとおり予定しています。

日時 : 2006年2月6日(月) 10:00~  
 場所 : 森本かずよし事務所  
 作成 : おひなさまのアレンジ  
 会費 : 2500円(材料費含む)  
 申込み : 事務局にご連絡ください 1月27日締切



## タックル隊隊員大募集！！

森本かずよしとともに紅白のラグジャーを着て自転車で走ったり、いっしょに街頭で活動したりする仲間とタックル隊を結成しました。興味のある方、入隊希望の方はいつでもお待ちしております。新しい出会いと発見があなたを待っています！



## おでん同好会スタート！！

おでんがおいしい季節になりました。おでんが好きな人が集まり、おでんを食べながら、おでんに関するうんちくを学んだり、オリジナルの具を考案したり、いろいろ企画していきたいと思っています。(発起人)

日時:2006年1月28日(土) 11:00~  
 場所:森本かずよし事務所  
 会費:500円(自家製おでん代)  
 申込:事務局まで 1月27日締切



## 出張ミニ座談会やります！

ミニ座談会を開催していただける方を大募集しています。3人以上集まれば、森本かずよしがお話に伺います。テーマは何でも結構です。詳細の事前打合わせは事務局までご連絡ください。

**森本かずよし事務所 & 民主党愛知県第15区総支部事務所**  
 〒440-0862 豊橋市向山大池町14-1 \*月~金:9:00~18:00、土:10:00~17:00  
 TEL:(0532)64-3450(森本かずよし事務所):(0532)69-3161(第15区総支部)  
 FAX:(0532)69-3166  
 E-mail: [info@morimoto-kazu.com](mailto:info@morimoto-kazu.com) URL: [www.morimoto-kazu.com](http://www.morimoto-kazu.com)

# 森本かずよしはこんな人!

# 政界耕す エコ・トラクター!

## <私の政治理念=政策の出発点>

### 1. 「国民のいのち・こころ・くらしを守る」

・国民全体からの視点を忘れず、広い意味での国益(ハード面だけではなく、ソフト面=文化や伝統、交流、ブランド価値、人的パワーなどでの国益も含む)を大事にしたい。

### 2. 「持続可能な社会の実現」

・元々は環境分野で使われる言葉ですが、財政や社会保障制度、教育など、より広い分野で「持続可能性」が問われる時代です。  
・制度や負債は世代を超えて引き継がれていくのに、それを決める場所では次の世代に投票権がありません。民主主義の限界です。だからこそ、今の私たちが将来をもっとしっかり考えなければなりません。全ての制度やシステムを再検証する必要があります。

### 3. 「自立した精神の育成」

・財政状況の厳しい中、「小さな政府」が叫ばれています。無駄を省いた効率のいい組織がどこでも望まれています。世界的な「競争」が拡大しています。「自立した精神」が重要です。  
・一方で、社会全体を考えてみると、強い人間ばかりではありません。様々な理由でどこかにセーフティネットが必要です。でも、そのセーフティネットを支えるためにも、「自立した精神」が必要です。「自立した精神」を育む教育と環境づくりが「持続可能な社会の実現」には不可欠です。



市内を自転車で走る

## <東三河への思い>

- ・私は10年以上前から何かと東三河にご縁がありました。仕事の関係で何度か訪れるうちに、多くの方々との出会いがあり、土地柄や人柄に魅かれ、この地域の大きなポテンシャルを感じてきました。
- ・海、川、湖、山、森、半島などの大きな自然、高い集積がある製造業、日本有数の農業粗生産高、日本の中央に位置する地理的優位性、日本有数の輸入港など、地方主権時代のひとつの中核になれる地域だと思いました。
- ・そして、出会った各界の同世代の人材。この人材にこそポテンシャルをもっと感じたのです。でも、彼らは少し閉塞感を持っているようにも見えました。彼らをもっともっと活躍できる東三河にしていきたい。国政を目指しながら、地域にも風穴を開けることができれば本望です。
- ・東三河全体を視野に入れながら、まもなくやってくる地域間競争に勝ち残れる競争力と、くらしやすい地域社会を実現するためには国と地方、市民・行政・企業などの協働と政治のリーダーシップが必要です。
- ・大好きな東三河のために骨を埋める覚悟でやって来ました!!

高校時代はラグビー部。ポジションは3番プロップ。スクラムの要。チームは平均体重60kg前半の軽量フォワードでしたが低いスクラムでがんばりました。

学生時代は少林寺拳法や空手など格闘技を少しかじりました。社会人ではアメフトもやりました。



市内各所で早朝街頭活動

## <ライフワーク>

- ① 市民・行政・企業の協働で環境問題対策を進める。
- ② 食糧自給率を上げるために強い農業をつくる。

黙々と他人のことを慮る。政治家はそれに加えて行動が必要ですね。

己を捨てて政治を行う。自分を見つめ直すことのできる遺訓です。

## 森本かずよし プロフィール

- 1966年 三重県生まれ 旭丘高校卒業
- 1989年 東京大学農学部農業経済学科卒業、東海銀行入行
- 1992年 欧州東海銀行(ロンドン)にて研修勤務、帰国後、情報開発部、国際金融部等にて勤務
- 1994年 高校・大学の1年先輩古川元久氏(現・衆議院議員)とともに愛知県に戻り、「日本を変える志」をもって政治活動を始める
- 1996年 第41回総選挙での古川氏当選に伴い、公設第1秘書に就任
- 1998年 個人事業でベンチャー企業支援開始
- 1999年 豊橋サイエンス・コアにて、エコ・マーケット研究会専門委員
- 2000年 東海総合研究所に入社し、ベンチャー支援、環境ISO導入支援(ISO14001審査員補)、企業組織再編・再生、M&A等の経営コンサルティングに従事
- 2004年 同社を退社し、衆議院議員古川元久公設第1秘書
- 2005年 第44回総選挙出馬(次点)

好きな食べ物  
おでん、みたらし、おすし

すまい:向山校区  
家族:妻と長男(8歳)と長女(3歳)(4月から合流)  
両親:同校区に在住

ワタシハナリタイ  
—宮沢賢治 日記より—

雨ニモマケズ 風ニモマケズ  
雪ニモ夏ノ暑サニモマケヌ  
丈夫ナカラダヲモチ  
欲ハナク 決シテ曠ラス  
イツモシツカワラツテキル  
一日ニ玄米四合ト  
味噌ト少シノ野菜ヲタベ  
アラユルコトヲ  
ジブンヲカンジョウニ入レズニ  
ヨクミキキシワカリ  
ソシテワスレズ  
野原ノ松ノ林ノ蔭ノ  
小サナ萱フキノ小屋ニヰテ  
東ニ病氣ノコトモアレバ  
行ツテ看病シテヤリ  
西ニツカレタ母アレバ  
行ツテソノ稲ノ束ヲ負ヒ  
南ニ死ニサウナアレバ  
行ツテコハガラナクテモイイトイヒ  
ヒデリノトキハナミダヲナガシ  
サムサノナツハオロオロアルキ  
ミンナニデクノボウトヨバレ  
ホメラレモセズ  
クニモサレズ  
サウイフモノニ  
ワタシハナリタイ

命チモイラズ名モイラズ官位モ金モイラヌ  
人ハ仕抹ニ困ルモノ也此ノ仕抹ニ困ル人ナ  
ラテハ艱難ヲ共ニシテ國家ノ大業成シ得  
ラレヌナリ...  
—「南洲遺訓」  
(西郷隆盛の遺訓集)より抜粋—